

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	胆嚢摘出術の治療成績に影響を与える因子に関する後ろ向き研究 Part2		
② 実施予定期間	実施許可後 から 2026年3月31日		
③ 対象患者	対象期間中に第一外科で検査・診断され、胆嚢摘出術治療を受けた患者さん		
④ 対象期間	2009年1月1日 から 2022年12月31日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	第一外科		
⑦ 研究責任者	氏名	原田栄二郎	所属 器官病態外科学
⑧ 使用する情報等	以下の情報を診療録等から収集します。 現病歴、既往歴、血液検査所見、画像検査所見、周術期成績（手術時間、出血量、術後合併症）、病理組織検査所見、短期成績、長期成績などの情報（個人情報とは匿名化されます）を収集します。		
⑨ 研究の概要	胆嚢摘出術は手術困難例が一定の割合で存在し、術中出血、術中胆管損傷、術後胆汁瘻などの術後合併症を併発することがあり、その場合には術後の生活の質（quality of life）が低下する可能性があります。現状では、どのような患者さんが手術困難例に該当するのか、手術前に把握することは困難です。胆嚢摘出術治療の現状を把握し、治療成績に影響を与える因子を明らかにすることを目的とし、対象期間中の患者さんの情報を収集し、解析します。本研究はH2021-015として、2023年3月31日まで実施した研究に続くものです。先の研究においては、高齢者と非高齢者の治療成績の違いや、手術後合併症を来すリスク因子についての解析を行うなどして、いくつかの知見を得ました。引き続き本研究を実施することで、さらに症例が蓄積され、精度の高い解析結果を得ることが目的です。		
⑩ 実施許可	研究実施許可日	2023年 6月 28日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	器官病態外科学講座 奨学寄付金		

⑯ 利益相反	ありません		
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学大学院医学系研究科 器官病態外科学 担当者：原田栄二郎		
	電話	0836-22-2261	FAX 0836-22-2423